

中部地方整備局企画部防災課より

暦の上では秋を迎え、暑さもピークを越えたように感じようになりました。今年は8月末現在、台風の上陸もありませんでした。これは8年ぶりのことで治水上は好ましいことですが、利水面では8月20日に湧水対策本部が設置され、水不足の様相を呈しています。水不足による大きな被害の無いことを願うばかりです。

国土交通省では今年度、緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）を発足し、中部地方整備局でも5月22日に発足式を行いました。6月の岩手・宮城内陸地震、7月の岩手県北部沿岸を震源とする地震では、早速、TEC-FORCE の出動となり、テレビや新聞でも取り上げていただきました。発足後、1ヶ月にも満たない段階での出動となりましたが、従来よりも迅速に現地へ職員を派遣できたことで、TEC-FORCE の有効性を実証できたと共に、国民に国土交通省の本来の姿を知ってもらえる良い機会になったものと考えています。

東北地方での2度の地震は山間部で発生したため、地震規模に対して被害が小さく済みました。これは不幸中の幸いであり、中部圏で懸念されている東海地震、東南海地震では、復旧を要する規模も大規模かつ広範囲であることが予想されるため、発生初期の状況把握、技術者や資機材の手配にも苦勞することが想定されます。このため整備局では中部圏の5県、政令指定都市3市及び災害発生時における協定を締結している事業者団体との間で意見交換や検討を行い、災害発生時における課題に対応していきたいと考えております。

このほか、防災エキスパートの皆様方には毎年実施している複合型防災訓練、ロールプレイング訓練、地震総合防災訓練等へご協力をいただきありがとうございます。今年度につきましても皆様方の参加・協力を得て、危機管理能力の向上を図るべく各種訓練を実施しておりますので、それぞれの取組みについてご協力いただきますよう、引き続きよろしく願いいたします。

中部地域においては、大地震の発生が懸念されているほか、全国的に豪雨の回数も増加しています。私共、防災関係者が活躍する機会が無いことを祈りたいと思いますが、自然災害だけは避けようがありません。備えあれば憂いなしの精神で、日頃の業務にあたりたいと考えております。



きんとう

金藤 防災対策官

防災エキスパート登録者状況

防災エキスパートの県別・専門分野別登録者を紹介させていただきます。

| 部門別 | 県 名 | | | | | 合計 |
|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| | 愛知 | 岐阜 | 三重 | 静岡 | 長野 | |
| 河川 | 44 | 50 | 23 | 43 | 22 | 182 |
| 道路 | 97 | 68 | 39 | 24 | 9 | 237 |
| 機械 | 2 | 2 | 1 | 1 | 0 | 6 |
| 電気 | 5 | 7 | 2 | 2 | 1 | 17 |
| 営繕 | 4 | 2 | 1 | 0 | 0 | 7 |
| 事務 | 37 | 38 | 17 | 9 | 4 | 105 |
| 合計 | 189 | 167 | 83 | 79 | 36 | 554 |

県別・専門分野別登録者数一覧表（平成20年8月末現在）

中部地方防災エキスパート活動報告

平成20年4月から8月下旬までに行われた防災エキスパート活動をご報告いたします。

防災訓練等実施状況

◎木曾三川連合水防演習・複合型災害防災実動訓練

伊勢湾台風から50年を目前に、大雨や地震が危惧されている東海ネーデルランド地区（濃尾平野のゼロメートル地帯）での出水+地震+高潮の同時発生を想定した実動訓練が平成20年5月25日（日）に実施されました。メイン会場を長島運動公園（桑名市長島町押付地先）、サテライト会場を四日市港（四日市市霞地先）とし、【「いま」この時が「いざ」その時！】をテーマに、水防の原点に回帰し、地域住民の自助、水防団員等の共助、水防管理団体を始めとする関係機関の公助の視点を取り入れると共に、木曾三川連合水防演習と合わせた、複合型災害防災実動訓練として実施されました。地域や関係機関との連携強化を目的に、国土交通省と東海3県（愛知県、岐阜県、三重県）の防災機関や市民・NPOなど28機関の約2,040名が参加しました。

防災エキスパートはメイン会場で、中部地方整備局からの依頼を受け、坂口 明良氏・山田 浩氏の2名の方が、水害情報の収集、携帯電話での報告訓練を行いました。



開会式



情報収集報告訓練

◎三重四川重要水防箇所等の合同巡視

（参加者4名：野田 効氏、笹岡 三男氏、山本 剛氏、佐藤 久則氏）

6月11日～13日に三重河川国道事務所、三重県、関係市町村の水防担当者並びに消防団、水防団等の水防関係者と合同で重要水防箇所の重点区間及び要注意区間を中心に巡視を行うとともに、水防資機材及び土砂の備蓄位置等について確認を行いました。



三重四川重要水防箇所等の机上確認

◎大桑村合同訓練

（参加者3名：高柳 恒雄氏、原 達男氏、宮地 敏弘氏）

6月28日に多治見砂防国道事務所管内において、国、長野県及び大桑村との大規模土砂災害を想定したロールプレイング方式の合同防災訓練に参加しました。

◎道路防災週間危険箇所点検

（参加者4名：三木 榮一氏、田光 宏三氏、青山 春男氏、森 芳実氏）

8月29日に浜松河川国道事務所管内の落石等危険箇所を把握することを目的とした、道路点検を行いました。

地区研修会実施状況

今年も各ブロックにおいて地区研修会が実施され、合計323名の防災エキスパートの方々にご参加いただきました。整備局からは「防災業務について」、各担当事務所からは「防災概要等について」ご説明いただき、事務局からは「H19年度活動報告」と「H20年度活動計画」について報告等を行いました。

その後、各ブロック共、経験豊かな講師をお招きし、貴重な経験や知見に基づいた講演をしていただきました。以下に講演内容を紹介させていただきました。

静岡ブロック

平成20年7月16日(水)

防災エキスパート 79名 参加

講演「東海・東南海地震による道路機能損傷度予測」

講師：名古屋工業大学大学院 社会工学科専攻
教授 谷口 仁士 様

概要：東海地震や東海・東南海地震への備えとして、東海地域の物流システム（道路）の機能障害予測について経済的な視点もふまえて講演していただきました。



岐阜ブロック

平成20年7月23日(水)

防災エキスパート 102名参加

講演「中部地方における道路防災」
(岐阜大学における斜面防災研究)

講師：岐阜大学工学部社会基盤工学科
教授 八嶋 厚 様

概要：岐阜大学における斜面防災研究成果や最近の土砂災害に対しての新たな対策工の開発について講演していただきました。



長野ブロック

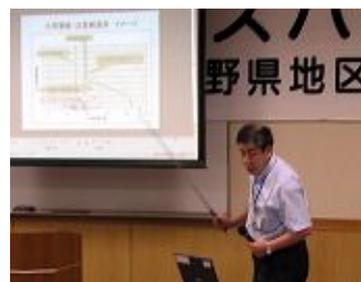
平成20年7月31日(木)

防災エキスパート 26名参加

講演「警報・注意報の改善について」

講師：長野地方気象台防災業務課防災気象官
宮下 利雄 様

概要：市町村の「避難勧告」等の支援のため、新たな指標（土壌雨量指数、流域雨量指数）を導入してインターネットにより提供している内容について講演していただきました。



三重ブロック

平成20年8月4日(月)

防災エキスパート 41名参加

講演「平成20年岩手・宮城内陸地震被害について」

講師：応用地質(株)東北支社
技術管理部長 飛田 健二 様

概要：「平成20年度岩手・宮城内陸地震」について、地質工学を専門とする地盤コンサルタントの視点で地質の解釈を速報として講演していただきました。



愛知ブロック

平成20年8月25日(月)

防災エキスパート 101名 参加

講演「異常気象と防災」

講師：(財)日本気象協会東海地区支配人
ソリューション課気象予報士 北村 泰宏 様

概要：近年の異常気象の傾向及び気象災害を防ぐための最近の降雨短時間予測等について講演していただきました。

※所属地区以外の各講演内容に興味をもたれたエキスパートの方は、エキスパート事務局までご連絡いただければ他の地区の資料も提供させていただきます。



代表世話役会議

8月19日に(社)中部建設協会 大会議室にて代表世話役会議を開催しました。整備局からは平成20年9月1日(月)に実施される中部地方整備局の防災訓練内容について説明していただき、代表世話役の方々よりご意見をいただきました。



代表世話役会議

衛星携帯電話の導入について

災害時に一般電話が通話不可能な時に備え、イリジウム衛星携帯電話を計30台導入いたしました。

防災エキスパートの皆さまにも災害時におけるエキスパート活動に活用していただきたいと考えています。この衛星携帯電話は66機の衛星が全世界をカバーし、通話出来る電話となっております。お近くのエキスパート事務局にて使用してみてください。



イリジウム衛星携帯電話(右側)

30分モニター募集のお知らせ

30分モニターとは、震度6弱以上の地震を観測した場合、発生直後30分以内に身の回りの被災状況を予め県毎に指定された整備局担当者へ報告していただきます。

30分モニターを随時募集しております。登録される方は、事務局までお問い合わせ下さい。

【報告内容】

- ◆ 報告者氏名
- ◆ 報告時刻 〇時〇分
- ◆ 場所 〇〇市〇〇町
- ◆ 揺れの状況 揺れかた、揺れた時間、余震
- ◆ 屋内の状況 人災の有無、家具の状況
- ◆ 屋外の状況 周りの建物、周りの建物施設、交通状況

発行：中部地方防災エキスパート事務局(社)中部建設協会 企画部
名古屋市中区丸の内三丁目5番10号 住友商事丸の内ビルディング8階
TEL052-962-2227 FAX052-962-9083